

平成 21 年 5 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 省 電 舎  
代表者名 代表取締役社長 中村 健治  
(コード番号: 1711 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 嘉納 毅  
(TEL: 03 - 6821 - 0004)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

特別損失の計上及び業績予想の修正に関し、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

平成 21 年 3 月 19 日付公表「連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」のとおり、当社は平成 21 年 3 月 31 日付でファシリティパートナーズ株式会社(以下、FPI)の全株式をFPI代表取締役である伊藤永利氏に譲渡いたしました。

当該株式譲渡は、個別決算においては損益に影響を及ぼす取引ではなく、投資資産の流動資産化という意味で当社財務体質強化に大きく貢献する取引であります。しかしながら、連結決算においては、FPIが当社の連結範囲から除外されることに伴い、連結上の子会社株式簿価調整を行った結果、170 百万円を子会社株式売却損として計上することとなり、同金額を連結上の特別損失として計上いたします。

なお、当該株式譲渡日が平成 21 年 3 月 31 日であることから、平成 21 年 3 月期連結決算においては、FPIを連結子会社として連結損益計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書を作成しますが、連結貸借対照表は当社のみでの貸借対照表となります。また、平成 22 年 3 月期より当社は非連結財務諸表作成会社となります。

また、省エネルギー関連技術の特許取得にかかる費用の全額を減損処理いたしますことから、個別決算及び連結決算において 20 百万円の特別損失を計上いたします。

#### 2. 業績予想数値の修正

上記特別損失の計上並びに最近の業績の動向を踏まえ、平成 20 年 5 月 15 日の決算短信発表時に公表した平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

##### (1) 平成 21 年 3 月期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,650	50	20	15	2,046.94
今回修正予想(B)	1,405	26	41	53	7,363.81
増減額(B - A)	245	76	61	68	
増減率(%)	14.8	-	-	-	
(ご参考)					
前期実績(平成 20 年 3 月期)	1,276	156	182	280	38,299.07

## (2) 平成 21 年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,600	60	30	25	3,413.90
今回修正予想(B)	4,129	20	33	218	29,816.67
増減額(B - A)	471	80	63	243	
増減率(%)	10.2	-	-	-	
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 3 月期)	4,498	101	128	236	32,281.23

## (3) 修正の理由

当初計画しておりました販売計画と比較して一部受注が平成 22 年 3 月期にずれ込んだこと及び金融不安に端を発した経営環境の不透明感が強まったことに伴う事業会社の急激な設備投資意欲減退によって受注金額が減少したこと等を主な要因として、予想売上高を修正し、あわせて営業利益等の修正を行うものであります。

また、特別損失の計上につきましては、上記「1.特別損失の計上について」に記載のとおり、連結決算において子会社株式売却損を計上しておりますが、当該株式譲渡は、個別決算においては損益に影響を及ぼす取引ではなく、投資資産の流動資産化という意味で当社財務体質強化に大きく貢献する取引であります。

(注)本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、今後、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上